


施設カルデ①

基準日： 令和5年4月1日

施設基本情報

施設名称	総合運動場			施設外観	
施設概要	【陸上競技場】競技場、会議室、観覧席【硬式野球場】グラウンド、会議室、タッグアウト、観覧席【軟式野球場】グラウンド、バックネット、タッグアウト【テニスコート】砂入り人工芝テニスコート16面【プール】50m、25m、幼児プール、更衣室、観覧席【体育センター】体育室				
設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーションの推進を図り、健康で明るい市民生活に寄与するため				
設置根拠（設置条例等）	足利市運動場条例、足利市運動場条例施行規則				
所在地	田所町1123				
施設運用開始日	昭和24年4月1日	施設運用終了日			
所管部	教育委員会事務局		所管課	市民スポーツ課	
分類	大分類	ｽﾎﾟｰﾂ・レｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設	運営形態	指定管理	
	中分類	ｽﾎﾟｰﾂ施設	防災拠点指定等	広域避難所	
	小分類	総合運動場	配置形態	併設施設	
校区	小学校区	青葉小学校	借地の状況	借地なし	
	中学校区	第二中学校	財産区分	行政財産	
土地	用途地域	第一種住居地域	目的外使用	無	
	駐車場台数	350 台	建築面積	5,445.08 ㎡	法定容積率
	敷地面積	125,000.00 ㎡	合計延床面積	7,149.68 ㎡	200 %
					法定建ぺい率
				60 %	

財務情報

【市の収入・支出】(千円)

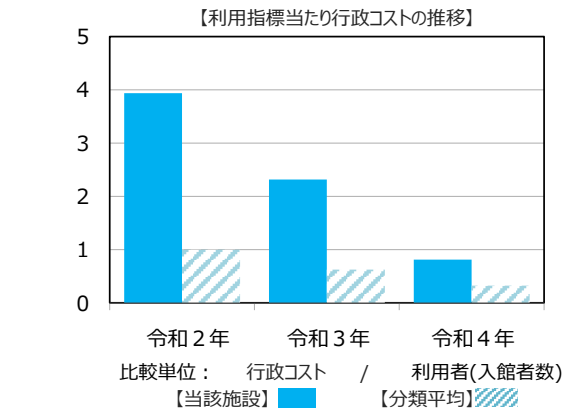
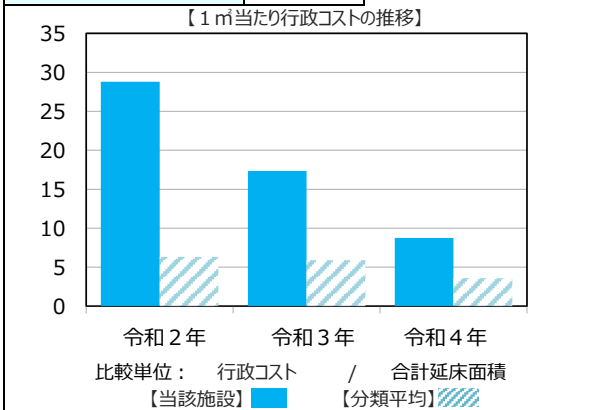
項目/年度	令和2年	令和3年	令和4年
歳出 (A)	386,862	123,911	62,566
光熱水費等	325	346	135
修繕料	1,208	4,928	770
維持保全費	297,725	36,571	23,244
指定管理料	72,709	82,066	38,418
その他	14,896	0	0
土地・建物の使用料	0	0	0
人件費	0	0	0
事業運営費	0	0	0
歳入 (B)	181,092	0	0
使用料	0	0	0
財産収入	0	0	0
国県支出金	181,092	0	0
その他	0	0	0
収支(A-B)	205,771	123,911	62,566
対前年度比(%)		▲ 40	▲ 50

【指定管理者の収入・支出】(千円)

項目	令和2年	令和3年	令和4年
歳出 (C)	75,129	91,699	42,397
光熱水費等	6,655	9,689	7,174
修繕費	2,682	961	626
維持保全費	10,293	16,309	12,567
その他	4,074	3,381	1,555
土地・建物の使用料	1,065	1,035	594
事業運営費	899	1,763	1,158
人件費	49,461	58,562	18,723
歳入 (D)	84,629	92,116	119,198
指定管理料	75,664	82,066	105,545
利用料金等	8,663	9,129	11,991
自主事業	292	880	1,586
その他	10	42	76
収支(C-D)	(9,500)	(417)	(76,801)
対前年度比(%)		95.6	▲ 18,307

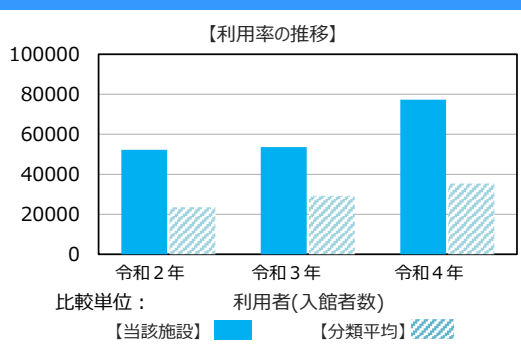
1㎡当たりの行政コスト	令和2年	令和3年	令和4年
[収支(A-B)/合計延床面積]	28.8	17.3	8.8
平均に使用する分類	中分類		

利用指標当たりの行政コスト	令和2年	令和3年	令和4年
[収支(A-B)/利用指標]	3.9	2.3	0.8



施設サービス供給状況

利用指標	単位	令和2年	令和3年	令和4年	対象	
1	利用者(入館者数)	人	52,265	53,540	77,286	◆
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						



施設カルテ②

基準日: 令和5年4月1日

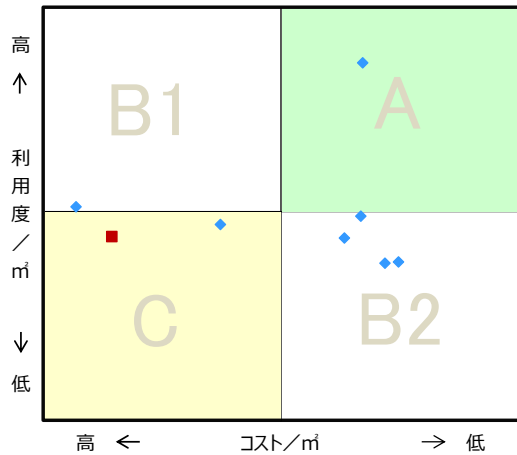
建物基本情報

No	棟名称	主体構造	建築年	法定耐用年数	残存耐用年数	階数		延床面積
						地上	地下	
	バリアフリー			耐震基準	改修履歴			
車椅子用エレベーター	施設玄関口スロープ	身障者用トイレ	令和2年		令和3年	令和4年		
1	陸上競技場	鉄筋コンクリート造	平成11年	47年	23年	3	0	2940㎡
	無	有	有	新耐震				
2	硬式野球場	鉄筋コンクリート造	昭和63年	47年	12年	2	0	2527㎡
	無	無	有	新耐震				
3	プール	鉄筋コンクリート造	昭和62年	47年	11年	2	0	747.68㎡
	無	無	無	新耐震		25mプール及びプールサイド塗装、25mプール循環ホプ及び配管更新、子供用トイレ改修等		50mプール及びプールサイド塗装、循環配管更新等
4	体育センター	鉄骨造	昭和47年	34年	-17年	1	0	935㎡
	不要	不要	無	旧耐震				
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								

自由記載欄

費用対効果分析（mあたり利用度とmあたりコスト）

【費用対効果分析（建物基本情報調査による定量的な分析）】
○費用対効果分析（mあたりコストとmあたり利用度）



区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B 1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B 2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

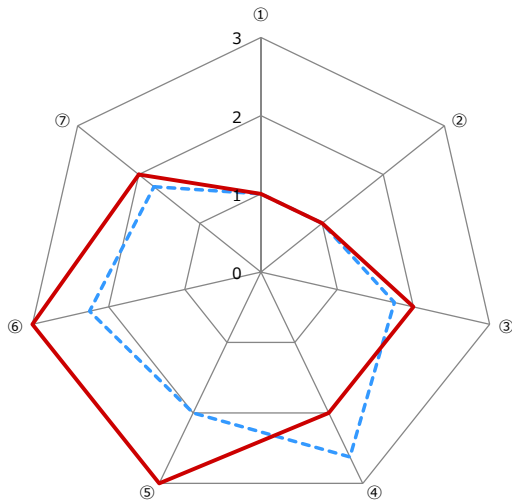
凡例 ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象（分類）の他施設

・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の移動平均値である。

施設分析

【施設性能評価】

施設管理者アンケートによる定性的な評価



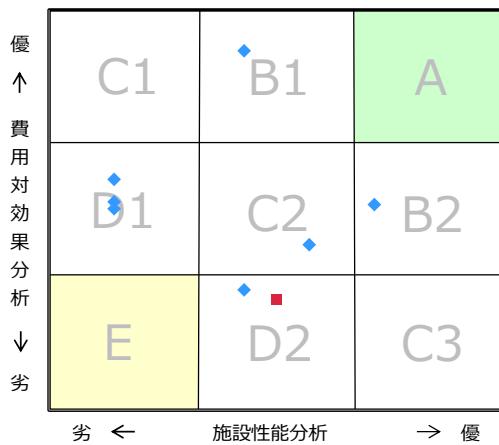
番号	項目	チェックポイント
①	外壁	竣工・修繕後の経過年数と維持管理・劣化状況
②	屋上防水	竣工・修繕後の経過年数と維持管理・劣化状況
③	給排水設備	竣工・修繕後の経過年数と維持管理・劣化状況
④	空調設備	劣化状況と運転状況
⑤	老朽化状況	設定耐用年数からの残存年数による判断
⑥	耐震化状況	耐震基準、耐震診断実施状況
⑦	バリアフリー対応等	「出入口（スロープ）、エレベーター、トイレ」についての対応状況

施設性能評価の考え方	不良 <—————> 良好
レーダーチャートの大きさ	小 <—————> 大

凡例 — 当該施設 - - - 比較対象（分類）の他施設

施設評価

【一次評価（費用対効果 / 施設性能）】



区分	対応	方向性の考え方
A	継続	長寿命化を基本とする
B 1	向上	施設性能の向上を検討する
B 2	向上	費用対効果の向上を検討する
C 1	改善	施設性能の改善を検討する
C 2	改善	施設性能と費用対効果、両方の改善を検討する
C 3	改善	費用対効果の改善を検討する
D 1	見直し	施設性能の見直しを検討する
D 2	見直し	費用対効果の見直しを検討する
E	要見直し	施設性能と費用対効果、両方の見直しが必要である

凡例 ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象（分類）の他施設